

利根保健生協 2013年1月現勢

生協組合員……………27,106人  
 出資金額……………1,296,570,000円  
 平均出資金額……………47,833円

理事29名 監事4名 総代203名 班長1382名

**一坪増資運動** 837人から  
 (2013年2月22日現在) **1,643坪 (6,572万円)**

# 利根の保健

発行人 山田忠夫 編集 「利根の保健」編集委員会  
 発行部数 21,600 印刷 有限会社コトブキ印刷

**利根保健生活協同組合**

〒378-0053 沼田市東原新町1908番地の6  
 ☎0278(22)6060 FAX(22)6262

事業所 利根中央病院 ☎(22)4321  
 利根歯科診療所 ☎(24)9418  
 利根老人保健施設とね ☎(22)8855  
 とね訪問看護ステーション ☎(23)3706  
 とね診療所 ☎(24)1202  
 生協みなみ歯科 ☎(25)3399  
 生協品診療所 ☎(58)3910

ホームページアドレス  
<http://www.tonehoken.or.jp/tonehoken-kumiai/>



待望の新しい給食施設と栄養課職員

**新調理方式で 個々にあった食事**

運搬には、温かい料理は温蔵室で、冷たい料理は冷蔵庫で管理される温冷配膳車を使用します。

食事は、食品の温度と時間の管理を徹底しておこなう衛生管理も求められます。

現在は調理後すぐに提供する「クックサーブ方式」ですが、「クックチルシステム」(加熱調理→急速冷却保存→食べる直

**旧土木事務所 跡地の一角に**

現在、利根中央病院北側、旧土木事務所跡地の一角に「給食施設(1階)および生協本部事務棟・組合員ホール(2階)」を建設中です。

新給食施設は、地下から地上・病棟から独立した施設になるため、排気の改善と食材の搬入が容易になります。

しかし、病棟までの運搬距離が長くなること、時間制限でエレベーターの使用をさせていたため、ご迷惑をおかけすることがあると思いましたが、ご了承ください。

引き渡しは3月21日、新給食施設からの入院患者さんへの給食提供は4月6日からの予定です。

また、真空パックにして加熱をコントロールすることで、素材の味を引き出し、やわらかく、少しの調味料ですっきり味付けができる真空調理もおこないます。

国の推奨する衛生管理ガイドラインの概念に則した施設が完成し、新しい調理方法も取り入れ、引き続き安心・安全でおいしい食事提供に努めていきます。

新給食施設は、調理作業の際に、乾燥を維持することのできる環境が整った施設になります。

洗浄後は、速乾するような床材、床構造(排水)となり、はね水による汚染などの防止や、機器類からの輻射熱・燃焼熱を出さない工夫で高温、多湿が改善されます。

前に再加熱を導入します。これによって、様々な治療食や個人対応食をより多く提供することができ、患者様一人ひとりにあった食事の対応ができるようになります。

## 4月6日より 新給食施設で 安心・安全でおいしい食事

**生協本部も移転**

研修棟2階にあった生協本部(役員室、総務部、事業部、組織部、介護部)も新給食施設建物2階に移転し、4月1日より稼働となります。

また、組合員ホールも併設されます。

この新給食施設は、新病院新築移転後も、新病院および「介護福祉事業」等への給食提供施設として活用する予定です。

**電子カルテ導入**

「電子カルテ」とは、これまで紙に記載・保存していた「カルテ」(診療記録)を電子化し、コンピューターで記録・管理するものです。

●メリット

①診療記録が、紙では無くなりません。今後は患者様が受付でカルテを受け取ることがなくなり、院内のどこでも患者様のカルテが閲覧できるようになります。複数の医療スタッフが患者様の医療情報を共有できるように、より適切な医療が提供できるようになります。また「チーム医療」を促進させることが可能になり、医師や看護師だけでなく、様々な職種が患者様に係わりながら、



システム稼働前に連日研修する職員

**組合員皆様へのお知らせ**

1. 3月16日(土)は稼働前準備のため、現在のシステムが停止となり、外来受診の患者様に不便をおかけする場合があります。

2. 3月18日(月)稼働後しばらくの間、外来診療予約の調整と外来診療の待ち時間の延長が予想されます。

3. 受付方法は、しばらくは従来通りとなります。

4. 再来受付機が変更になりますが、受付方法に大きな変更はありません。

**地域区分理事推薦希望の申し出のお知らせ**

第37回通常総代会

定款第19条・20条及び役員選任規約に基づき、地域理事として推薦を希望する方は、下記要項に基づきお申し出ください。

1. 地域区分理事定数 (選任区・支部名・定数)

第一選任区	沼田東、沼田中、沼田西、沼田南、沼田北、利南、池田、薄根、川田	9人
第二選任区	白沢、利根北、利根南、片品、川場、月夜野東、月夜野西、水上、新治、昭利東、昭利南、高山	11人

2. 役員の任期 2年間

3. 受付方法 所定用紙に必要事項を記入の上、利根保健生協本部に提出してください。

4. 受付期間 2013年4月1日(月)～4月20日(土)

5. 総代会日時・場所 2013年6月21日(金) 13時00分開会 ホテル ベラヴィータ

【問合せ】利根保健生協 組織部 ☎22-2300

治療にあたるのが可能になります。

③医療安全対策として、医療事故防止のための仕組みがコンピューター上で取られていますので、これまで以上に安心して患者様に医療を提供できます。

④全てのデータが電子化され、様々な統計がとれるようになり、病院全体の診療傾向が把握できるようになります。よって病院の「医療の質」を向上させる取り組みがさらに活発となります。

●とね診療所・片品診療所も導入

とね診療所(3月18日稼働)と片品診療所(6月稼働予定)でも病院と同じ電子カルテを使用します。患者様が病院と診療所の双方にかりつけの場合、お互いの診療内容を確認できるように、連携を図りながら治療にあたるのが可能になります。

**あぜ道**

人生の最晩年になるといろいろな機能が落ちてくる。歩くことも聞くことも衰えるが、飲み込む能力も衰える。飲み込む能力が衰えると唾液や食物が気管に入り肺炎を起こして命取りになることもある。その対策として「胃瘻(いろう)」を造設することがある。これは皮膚から直接「管」を胃に入れて、そこから栄養剤を注入する装置である。これを造設するにあたり、御家族の皆様と医療者側が集まって話し合い、造るかどうかを決めている。ここで問題なのは、その話し合いの場に本人がいないことである。胃瘻を造設すれば、肺炎になる率がかなり減少するし、確実に栄養が取れるから長生きはできる。しかし同時に、口で食べられない辛さもあるだろうし、寝てばかりいる時間を増やすことにもなる。結論がなかなか出ないことがあるが、その原因は、本人の意思が確認できないことにあるようだ。ひと頃前、家で家族が亡くなるのが普通であり、私の祖父母もそうだった。自分の家で看取れたのは、常に家族がいて介護力があり、そして、常々本人の生き様や物の考え方を家族が共有できていたことが大きい。今は、死の場面に遭遇することが少ないし、核家族で離れている場合が多い。本人の思いが分からないので、家族は迷いが生じて結論が出にくいようだ。普段から家族と会話をし、生き様を披露して、家族に迷いが生じないようにしたいものである。(大塚)

# 「南相馬の今」

支部旅行会  
品修報告  
片研報告

昨年11月に福島県南相馬市へ、組合員と職員16人で片品支部研修旅行にとりくんだ片品支部では、2月2日(土)利根中央病院研修棟にて、「南相馬の今」として報告会が開かれました。



片品村は、原発避難者をいち早く受け入れ、支部では班会や交流会等を行ってきた中で、復興が進まぬ現状に「自分の目で被災地を見た」との意見が支部運営委員会へ出され、南相馬から避難後片品に在住している田中一夫さんの協力があり実

## 新病院建設へのおもい③

### 期待に添える病院づくり

新病院建設事務局長・布施正子

地域の人々のいのちとくらしを守るため、この間「病棟・外来・療養環境・健康づくり」の4つのWG(ワーキング)と、「回復期リハビリ病棟・HCU(ハイケアユニット)」の2つのPJ(プロジェクト)を立ち上げ、検討を重ねています。療養環境と健康づくりWGには、組合員さまの参加で議論を深めています。患者さまの重症度により、看護配置を高くしたり、退院へ向けリハビリを重視した回復期リハビリ病棟を新設する等

現したものです。

桑原支部長は、映像を示しながら説明。「畑は荒れ、新しい住宅には人影もなく、街にはお巡りさんの姿のみの飯館村。南相馬市内の家屋は倒壊したまま、津波に流された地域を含め、復興の兆しは感じられなかった」

## 自然エネルギーにたちむかう

群馬民医連・社保大学習会



2月16日、社保大学習会が前橋市内で行われ、高崎中央病院・鈴木隆院長の「チェルノブイリ原発とドイツ環境政策視察」の講演に、当生協から21人が参加しました。多くのスライドで、原発事故後のチェルノブイリの今と、ドイツの脱原発・自然エネルギー政策の現状の報告。「視察中、これは26年目の福島なのかという思いが常にめぐっていた。原発依存



2月14日(木)、全国の医療福祉生協で、社会保障の充実をもとめる「虹のバレンタイン行動」に取り組みました。社会保障と税の一体改革関連8法案が成立し、消費税の8%・10%と段階的な引き上げが決まりました。そうした中、国民の声を届けようと、当生協では、8人のボランティアさんと平和まちづくり委員3人で外来患者さん500人、病棟・各事業所であわせて1200人にチョコとメッセージカードを配布しました。

## 保健組織活動 交流集会へのお誘い

【日時】3月24日(日) 受付9時~15時30分  
【場所】川場村文化会館  
\*オープニング 「だんべえ踊り」  
\*特別報告 「利根保健生協の現況について」  
\*組合員による各支部からの活動報告  
\*紙芝居 「いのちの章典・理念」  
\*分散会  
\*記念講演 「がんの傾向と予防について」  
講師 利根中央病院 安藤 哲 副院長  
◎駐車場、限りがありますので乗り合わせをお願いします。参加希望の方は、資料や昼食の準備がありますので、各支部役員または組織部 ☎22-2300)まで 申込〆切 3月16日



2月20日、前橋で「ひとりぼっちをいっしょに」をテーマにした高齢者運動学習会を開催しました。参加者からは「地域にあって自然エネルギーをとりいれたい」、「原発は、目に見えずわからないので不安だ」などが寄せられました。

## メディカルスタッフ体験のご案内

日時：3月7日(木)・8日(金) 9:00~15:00 \*お弁当付き  
体験職種 看護師・薬剤師・検査技師 放射線技師・理学療法士  
毎年、公立高校の後期受験日に1~2年生の高校生対象に進路選択支援としてインターンシップを開催します。専門職は、やっぱり体験してみなくちゃ分かりません。是非この機会をお見逃しのないように！  
\*お問い合わせ窓口 利根中央病院 看護部 TEL 0278-22-4321 担当：金子・青山・西島まで

利根沼田九条の会 8周年の集い  
とき 4月6日(土) 午後1時20分  
ところ 利根沼田文化会館  
記念講演 問題だらけの「社会保障と税の一体改革」 講師 中央社会保障推進協議会事務局長 相野谷 安孝氏

消費税増税は中止を！ 税金の使い道を国民本位に！  
3.13重税反対全国統一行動 利根沼田地区集いに参加しましょう  
3月13日(水) 9時開会 「利根沼田文化会館大ホール」  
3.13統一行動利根沼田実行委員会 ☎23-3851

増資者一覧 1月分

沼田東支部	本多 健一 (100以上)	坂田 保男 (340以上)	沼田東支部	中沢 春司 (120以上)	沼田東支部	安達 澄 (930以上)
沼田東支部	大島 昭治 (180以上)	大竹 信也 (40以上)	沼田東支部	酒井 洋一 (40以上)	沼田東支部	林 利雄 (370以上)
沼田東支部	林 昭 (110以上)	小菅 一男 (40以上)	沼田東支部	酒井 洋一 (70以上)	沼田東支部	田村 照代 (150以上)
沼田東支部	明田 祝子 (60以上)	田村 章一 (70以上)	沼田東支部	酒井 洋一 (70以上)	沼田東支部	林 明子 (370以上)
沼田東支部	真下 和夫 (30以上)	久枝 允 (160以上)	沼田東支部	酒井 洋一 (70以上)	沼田東支部	林 明子 (370以上)
沼田東支部	真下 和夫 (90以上)	久枝 允 (40以上)	沼田東支部	酒井 洋一 (70以上)	沼田東支部	林 明子 (370以上)
沼田東支部	本多 健一 (90以上)	久枝 允 (40以上)	沼田東支部	酒井 洋一 (70以上)	沼田東支部	林 明子 (370以上)
沼田東支部	本多 健一 (20以上)	久枝 允 (20以上)	沼田東支部	酒井 洋一 (70以上)	沼田東支部	林 明子 (370以上)
沼田東支部	本多 健一 (20以上)	久枝 允 (20以上)	沼田東支部	酒井 洋一 (70以上)	沼田東支部	林 明子 (370以上)
沼田東支部	本多 健一 (20以上)	久枝 允 (20以上)	沼田東支部	酒井 洋一 (70以上)	沼田東支部	林 明子 (370以上)
沼田東支部	本多 健一 (20以上)	久枝 允 (20以上)	沼田東支部	酒井 洋一 (70以上)	沼田東支部	林 明子 (370以上)

ようこそ新しい仲間 1月の新加入者

1月の新加入者は名義変更を含めて七八人でした。(敬称略)

沼田東支部	本多 健一	阿部 歩美	沼田東支部	小林 研一	沼田東支部	林 奈穂子
沼田東支部	本多 健一	阿部 歩美	沼田東支部	小林 研一	沼田東支部	林 奈穂子
沼田東支部	本多 健一	阿部 歩美	沼田東支部	小林 研一	沼田東支部	林 奈穂子
沼田東支部	本多 健一	阿部 歩美	沼田東支部	小林 研一	沼田東支部	林 奈穂子
沼田東支部	本多 健一	阿部 歩美	沼田東支部	小林 研一	沼田東支部	林 奈穂子



医療相談室

よりよい医療のための 術中迅速病理診断



利根中央病院 病理診断科部長 大野 順弘

当院で外科手術を行う際の特徴として、泌尿器科、産婦人科、整形外科、脳外科などの外科系の各科の常勤の医師が勤務しているため、幅広い疾患・状況に対応しています。また、病理診断の専門医である病理医が常勤医師として在籍していることから、手術中に癌の取り残しの有無等を調べる「術中迅速病理診断」が出来ます。

術中迅速病理診断の概要

術中迅速病理診断とは手術中に、病変が良性か悪性かの判断や切除する範囲の決定などを目的として行われる病理組織診断や細胞診断のことを指します。

適切な手術のために

迅速診断の利点は、診断結果に基づいて切除する範囲を選択することができる点です。切除しようとする病変部について、顕微鏡での観察を加えた正確な情報が得られることにより、癌などの病巣の採り残しや、過剰な切除を防ぐことが出来ます。

検査技師との チームプレーが大切

標本の作製や細胞診断の際のスクリーニング(診断に適する細胞の選り出し)は病理検査技師が行います。迅速病理診断の際、短時間で高品質の標本を作製、細胞診の標本の適切なスクリーニング、それにもとづく正確な病理診断のためには、優秀な検査技師と病理医のチームプレーが必要不可欠です。

生活習慣改善につながる 解剖のご理解を

病理医の重要な業務の一つに、病院で亡くなられた患者様について、最終的な死因や診断と治療が適切であったかどうかを検証するための病理解剖があります。その結果により故人の教訓を学びとり、残された遺族の生活習慣の改善、ひいては健康寿命を延ばすことに繋がります。

せせらぎ 「新病院建設推進委員会」として

沼田市西原新町 西村 益美さん



建設推進委員に選出され、療養環境検討会議に組合員代表として参加。新病院の基本設計に携わることになった。六月の総代会で新病院の沼須への移転新築が決まると、通院手段と防災対策の二つの課題克服が必要となった。その後、生協事業部の職員と建設推進委員とで関越交通や関係市町村、県土木事務所と交渉を開始。今年に入り、関越

交通、沼田市建設課との二回目の懇談も行って、「沼須に移転すると通院出来なくなってしまう」「キャサリン台風の時、流失した家屋があった」等、組合員に不安はあった。キャサリン台風の被害状況の調査や、県や市、専門家への問い合わせも行い、安全性の確認は行っている。しかし、それだけに満足せず「想定外は起こりえるこ

と「地域の中核病院として、アクセスを確保する必要」「救急指定病院として、万が一のときにも対応できる」をモットーに、公共バス路線の確保と既存の堤防の延長という課題克服に向け、更に粘り強い働きかけを行いたい。そしてその成果をぜひ、現実のものにしたいと思っています。

画像伝送による 迅速な診断

地方での病理医の不足を補うために、放射線科の診断では当院でも行われているような画像伝送によって病理診断を行なう、「テレパソロジー」が試みられています。

かし病理標本の場合は、一センチ四方の小さな標本でも顕微鏡の画像としては巨大なデータ量となるため、リアルタイムの画像伝送と観察には高価な機器と専用に近い回線が必要となります。常勤の病理医を雇用することで、治療目的に沿った十分な治療効果のある手術が受けられることとなります。しかし、短時間で作成できる標本は多くても3〜4個まで、手術中に検討できる範囲も限られます。病理医はこの難しい条件の下で診断を下す必要があります。

当院は臨床研修病院であり、内科学会の教育病院にも維持するためには、その病院で亡くなられた患者様について一年間に十例以上の病理解剖が行われていることが必要です。

この病理解剖においても、資格のある病理医と検査技師のチームプレーが必要です。利根中央病院にとって必須の課題となっている臨床各科の医師の養成と招聘が可能となる病院の基盤を維持するため、次の世代を担う若手病理医と検査技師の採用と養成は、病院の将来を左右する重要な課題となっています。

組合員皆様のご理解とご協力をぜひお願いいたします。

2013年度WHO世界禁煙デー ポスターコンクール

医療福祉生協連にて禁煙ポスターを募集しています。内容：禁煙の啓発を目的としたもの。サイズ：A3~A4サイズ。応募対象：未成年者。応募期間：3月1日~26日。最優秀作一点と優秀作若干には医療福祉生協連から賞状と記念品が贈呈されます。締切：3月26日消印有効。応募先：〒378-0053 沼田市東原新町1908-6 利根保健生協組織部

みんなの声

沼田市桜町 横坂はるゑさん 私、一年前に癌が発見され、入院手術と大変お世話になりました。

あなたの声を利根沼田地域21000世帯のみなさんにお届けします！身の回りの出来事や気持ち、地域の話、生協や事業所への意見や要望、読んだ本の感想、写真などを添えて応募ください。投稿は紙面でお願いします。その際、本紙の感想をひとこと、お願いします。



あなたの家の素敵なエンジェルを募集します。①お子様氏名②生年月日③住所④コメント(十三字以内)⑤連絡先をご記入の上、写真をご投稿下さい。返送はできませんが、郵送でも受け付けています。送り先：(みんなの声・すくすくエンジェル共通) 郵送：〒378-0053 沼田市東原新町1908-6 メール：sukusuku-tone@tonehoken.or.jp 利根保健生協『利根の保健』編集委員会 ※毎月15日頃締切です

2月~3月 ウンチ月間 捨てるウンチでひろう命

手遅れにならないうちに、年2回の大腸癌チェックを受けましょう。リハビリ用品募集 老健とねでは、介護現場や各種行事等での活用を目的に下記の物品を広くご家庭からご協力をお願いします。1. 木臼、杵、全自動餅つき機 2. 手動式ミシン(認知症防止リハビリ用) 3. デジタルカメラ 4. その他・ちゃが台等、御相談ください。★傾聴ボランティア(利用者さんの話を聞いてくれる方) ★慰問者(紙芝居・楽器の演奏・大道芸・落語等)も募集しています。参加時間等の調整はできますので、ご連絡下さい。●連絡先：在宅総合センター 担当：佐藤・千明(22-8855)

転居の連絡を生協本部へ 区域外転居は 脱退届けを 定款区域内である沼田市、利根郡、吾妻郡一円、旧子持・赤城村に転居される場合は、名簿の住所を転居先に移さなければなりませんので、必ずご連絡ください。区域外の場合、利根保健生協の脱退手続きの後、出資金をお返しすることになります。連絡先：生協本部 ☎22-6060